

【経済学研究科(修士課程)ディプロマ・ポリシー】

経済学研究科は、広い視野に立って精深な学識を修め、専攻分野における理論と応用との研究能力を高めつつ、高度の専門的知識及び能力を養うことを目的としており、以下の4つの能力を学修の達成目標としている。

1. 高度の専門的知識

経済学、経営学、会計学の専門分野の知識を身につけている。

2. 応用力・実践力

獲得した専門的知識を、経済社会の諸課題に応用し、実践する力を身につけている。

3. 研究遂行能力

自らの問題意識のもとに研究課題を設定し、必要な情報や知見を収集・整理し、課題の解決に向けて分析を展開する能力を身につけている。

4. 論理的思考力・分析力・表現力

蓄積されてきた知見や諸議論を論理的思考のもとに整理・分析することができ、また、自らの主張・意見を、論理的に説明する能力を身につけている。